

北薩感染症情報

2025年第49週(12月1日～12月7日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎：警報発令中

○：注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル		注意報 レベル	川越保健所管内					出水保健所管内				
		開始 基準値	終息 基準値		前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週 から の 増減	警 報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前 週 か ら の 増 減	警 報 注意報
		定点報告数												
急性呼吸器感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	-	-	-	256	367	122.33	↗	-	120	170	85.00	↗	-
	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	123	360	120.00	↗	◎	37	71	35.50	↗	◎
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	-	-	7	3	1.00	↓	-	3	-	-	↓	-
小児科定点	RS	-	-	-	8	3	1.50	↓	-	1	-	-	↓	-
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	1	2	1.00	↗	-	-	-	-	→	-
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	1	6	3.00	↗	-	4	5	5.00	↗	-
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	9	6	3.00	↓	-	3	1	1.00	↓	-
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	手足口病	5.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	9	16	8.00	↗	◎	1	5	5.00	↗	◎
	突発性発疹	-	-	-	-	1	0.50	↗	-	2	-	-	↓	-
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-					
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	1	2	2.00	↗	-					
基幹定点	細菌性結膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	無菌性結膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		-	-	-	-	-		△	→	-	3	-	↓	-
指定医療機関からの COVID-19入院報告		-	-	-	-	-		△	→	-	-	-	→	-
報告数合計		-	-	-	415	766		↗		174	252		↗	

疾病別各保健所定点当たり報告 直近10w分(男女合計)

警報発令中 注意報発令中

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				40W	41W	42W	43W	44W	45W	46W	47W	48W	49W
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	73.67	73.33	58.33	76.67	77.67	96.33	74.33	84.67	85.33	122.33
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	5.00	5.67	3.33	8.33	3.00	7.00	28.67	23.67	41.00	120.00
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	6.67	6.00	3.33	3.33	3.00	4.00	4.00	2.67	2.33	1.00
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.50	0.50	1.00	—	—	—	—	4.50	4.00	1.50
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.00	0.50	1.00	1.50	0.50	0.50	0.50	2.00	0.50	1.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.50	—	0.50	0.50	1.00	1.00	3.00	1.50	0.50	3.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	4.00	3.00	2.00	2.50	—	1.50	4.00	3.50	4.50	3.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	0.50	—	—	—	—	0.50	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	0.50	—	0.50	—	—	0.50	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	3.50	4.50	3.50	1.00	1.00	4.50	5.00	5.50	4.50	8.00
	突発性発疹	—	—	—	—	0.50	1.00	—	—	1.00	1.00	—	0.50
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	2.00	2.00	—	1.00	1.00	—	2.00	2.00	1.00	2.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				40W	41W	42W	43W	44W	45W	46W	47W	48W	49W
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	—	—	53.00	51.50	47.50	53.50	56.50	64.50	57.50	63.50	60.00	85.00
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	1.00	—	—	3.50	0.50	4.50	2.00	5.50	18.50	35.50
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	8.00	7.50	0.50	2.50	2.00	2.00	1.00	0.50	1.50	—
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	5.00	2.00	4.00	3.00	4.00	1.00	4.00	2.00	1.00	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	2.00	1.00	4.00	2.00	11.00	10.00	1.00	5.00	4.00	5.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	—	—	—	1.00	3.00	—	—	—	3.00	1.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	1.00	2.00	1.00	3.00	1.00	1.00	—	—	1.00	5.00
	突発性発疹	—	—	—	—	—	1.00	—	1.00	—	—	2.00	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第49週は、川薩保健所管内及び出水保健所管内で伝染性紅斑、インフルエンザが警報レベルです。

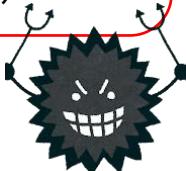
県内全域にインフルエンザ流行発生注意報が発令されています。手洗い・うがい、マスクなど基本的な感染対策を心がけましょう。



川薩保健所管内及び出水保健所管内、
鹿児島県内全域でもインフルエンザ
流行発生警報発令中です！

第49週は鹿児島県内全域で定点あたりの報告数が**48.12**となり、警報発令基準の30.0を超えたので、インフルエンザ流行発生警報が発令されました！鹿児島県感染症情報に県内の状況がまとめられていますので、ご活用ください！（鹿児島県／R7年週報(1週～) (pref.kagoshima.jp)）

インフルエンザとは



インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38°C以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて風邪と同じように、のどの痛み、鼻水、咳等の症状も見られます。子どもではまれに急性脳症を、高齢者の方や免疫力の低下している方では細菌による肺炎を伴う等、重症になります。

予防について

①流行前のワクチン接種

→感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効と報告されています。



②外出後の手洗い等

→流水・石鹼による物理的除去
アルコール製剤による手指衛生



③適度な湿度の保持

→空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。適切な湿度（50%～60%）を保つことも効果的です。



④十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

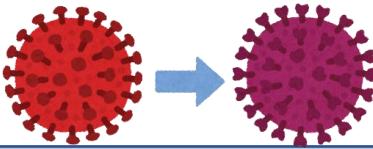
⑤人混みや繁華街への外出を控える

⑥室内ではこまめに換気をする

→対角線上にあるドアや窓を2か所開放すると効果的です。

インフルエンザウイルス サブクレードKについて

サブクレードとは



インフルエンザウイルスは、「型(A・B型)→亜型(H1N1・H3N2など)→クレード(系統群)」と分類されるが、さらにその下に「サブクレード(subclade)」という遺伝子変異により異なるグループを示す細分類があります。

この「サブクレード(subclade)」には、J.2, J.2.4, K(J.2.4.1)等があり、季節性インフルエンザウイルスの変異の積み重ねによるものです。

サブクレードKの発生状況について

2025年夏以降、国内外において、インフルエンザウイルスA/H3N2 (subclade K)が確認されています。このウイルスは、これまでのウイルスと比較し、感染が拡大するスピードが早いものの、症状や重症度は従来の季節性インフルエンザと大きく変わらないものと想定されています。



ワクチン・治療薬の有効性

- ・本年の不活化インフルエンザHAワクチンに、インフルエンザウイルスA/H3N2株は含まれています。
- ・実際に、流行しているインフルエンザウイルス流行株とワクチン株に、抗原性(免疫の反応性の程度)に違いがあったとしても、一定程度の有効性が保たれるとする報告もあります。
- ・通常の抗インフルエンザウイルス薬が有効であると想定されています。

予防・感染対策

基本的な感染対策は同様であり、こまめな手洗いやマスクの着用を含む咳エチケットが重要です。また、ワクチン接種による予防も有効です。



鹿児島レッドリボン月間について (令和7年11月16日～令和7年12月15日)



鹿児島レッドリボン月間とは

「レッドリボン」をシンボルにした運動は、ニューヨークのアーティスト達が、エイズによって亡くなつていった仲間たちに対する追悼の気持ちとエイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を示すために始まりました。

12月1日の「世界エイズデー」はWHO(世界保健機関)が1988年に「エイズのまん延防止及び感染者・患者に対する差別・偏見の解消を図る」ことを目的として定めました。

本県では世界エイズデーを中心とする1ヶ月間を「鹿児島レッドリボン月間」と定め、エイズに関する正しい知識の普及啓発を実施することにより、エイズの予防及び感染者・患者等が尊厳をもって暮らせる社会づくりを推進しています。

参考資料:鹿児島県／『鹿児島レッドリボン月間』について (pref.kagoshima.jp)

令和7年度 世界エイズデー キャンペーンテーマ

U=U 検出されない=性感染しない



- HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができます。
- HIV治療を受け、血液中のウイルス量が検査で検出できない程度に最低6ヶ月以上継続的に抑えられているHIV陽性者からは、性行為によってHIVが感染しないことも確認されています。

HIV検査を保健所で受けたい時の流れについて

①検査を受けたい保健所に電話で予約

△思い当たる出来事から3ヶ月以上経過しているか確認!

△日時が決まり次第、折り返しご連絡いたします。

△匿名かつ無料で検査可能です。



②問診、採血



③結果報告、説明(およそ1時間後)

△電話での報告はできません。





U=U 検出されない=性感染しない

H—I—Vは、
早期に治療を受ければ、
うつさず安心して生活できる
時代になっていきます。

H—I—Vは、治療を続けることで
血液中のウイルスを検出できないほどまで
抑えることができます。

この状態が続いていれば、
性行為で相手にうつすことがないことも
確認されています。

しかし、いまも
正しい情報が伝わっていないことから、
「H—I—V=死に至る病」という
古いイメージが残り、
検査や治療をためらってしまう人や、
差別や偏見をもつ人がいます。
だからこそ、大切なのは
私たち一人ひとりが
正しい知識を身につけること。

感染の有無にかかわらず、
おたがいを理解し、支え合う社会を
一緒に築いていきましょう。



鹿児島レッドリボン月間

11月16日～12月15日

鹿児島 レッドリボン

検索



12月1日は世界エイズデー

県民向け公開講座「冬季感染症対策に関するWEB研修会」が開催されます！各会100名定員です。
定員に達し次第締切りになりますので参加希望の方はご注意ください。

2025年度鹿児島大学 感染症専門医養成講座（鹿児島県交付講座）
県民向け講座



冬季感染症対策に関する WEB研修会

動画
無料

日時

第1回 2025年12月19日(金)14:00～15:15

第2回 2025年12月22日(月)14:00～15:15

※両日とも同内容で実施予定です。

Microsoft Teamsを用いたweb配信による
オンライン開催（各定員100名）



※申込締め切り 2025年12月16日（火曜日）



「冬季に注意すべき感染症とその対策」（30分）

講師 鹿児島大学 感染症専門医養成講座 特任教授
鹿児島大学病院 感染制御部 副部長

川村 英樹



「冬に流行する学校感染症」（30分）

講師 鹿児島大学 感染症専門医養成講座 特任助教
鹿児島大学病院 小児科

高橋 宜宏



質疑応答（約15分）

問い合わせ先：鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 感染症専門医養成講座
E-mail: id-edu@kufm.kagoshima-u.ac.jp

参加申し込み方法は裏面をご参照ください



参加方法のご案内（事前申込制）

申込期限：12月16日（火）先着順受付

定員に達し次第締め切りますのでお早目の申し込みをお願いします

事前申し込み

第1回、もしくは第2回のどちらか一方を選択し、

下記のQRコードまたはURLからお申込みください。

第1回



第1回（12月19日 金曜日）

<https://events.teams.microsoft.com/event/a70ccfe5-b3b4-46b3-bf71-017ba8fe02e5&bc=8eb2d5d-7a8b-4a50-b453-e30a12805de7>

第2回



第2回（12月22日 月曜日）

<https://events.teams.microsoft.com/event/008ce1a5-aa5c-4315-b045-0fb3307fa78b&bc=8eb2d5d-7a8b-4a50-b453-e30a12805de7>

①

案内状のQRコードまたはURLにアクセスしてください

②

お申込みフォームに必要事項（※）を入力してください

③

ご登録いただいたアドレスに事前申し込み完了のメールをお送りします

※ 必須項目として氏名、連絡用メールアドレス等の登録をお願いします。

※ 申込み後、連絡用メールアドレスに申込み完了メールが届かない場合は、下記問合せ先までご連絡下さい。

※ 視聴用URLは申し込み毎に専用となっています。他の方への転送や共有はしないでください。

※ 参加希望多数の場合、申し込みを受け付けてもご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

（注）スマートフォン又はタブレットでご視聴いただく場合、※Microsoft Teams アプリのインストールが必要です。

「サインインせずに参加する」ボタンを押下した場合は、「自分の名前」欄にチャット名を入力すると、参加できます。



Teams モバイルアプリの入手はこちらから



【個人情報について】取得した個人情報は本セミナーの運営のみに使用し、適切に管理いたします。